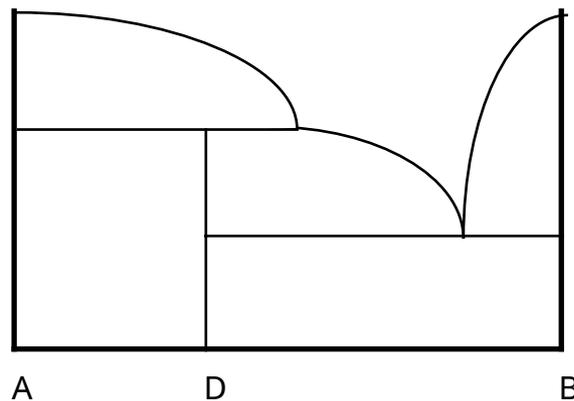


## 第11回 分解溶融化合物が存在する状態図

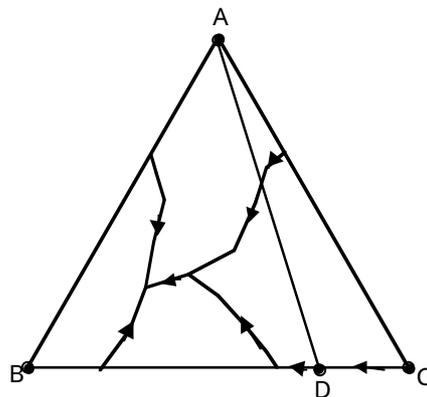
### 1. 分解溶融化合物

固体の化合物を加熱した時,ある温度で元の化合物の組成とは異なる固相と液相となって分解するような化合物のことを**分解溶融化合物**と言う.図1のA - B 2成分系状態図では,化合物Dが分解溶融化合物である.



### 2. アルケマーデの定理 (追加)

アルケマーデ線と境界線が交差しないならば,境界線あるいはアルケマーデ線を延長して延長線の交点を仮想的に求め,その交点のある方が境界線上の高温側になる.なお,このような場合は分解溶融化合物が存在する状態図に現れる.



本著作の著作権を保護するために,以下のページを省略します.